



ぎおんばら

令和元年5月28日発行

発行者：谷田部 二三子

学校教育目標
響き合い、輝かし合いながら、
共によりよく生きようとする
子どもの育成

～祇園魂 令和初の 勝利をねらえ～ たくさんの感動をありがとうございました

5月25日（土）、抜けるような青空の下、令和初の祇園小運動会が盛大に開催されました。

猛暑の予報が出ていたため、少しでも早く終了することができるよう、一部の種目の内容をカットすることにしましたが、子どもたちは、**思いやり**、**助け合い**、**がんばる**の3つの合い言葉どおり、競技・演技はもちろん、応援や係の仕事も一生懸命やりました。最後まで勝負の行方が分からないほどの接戦で、大いに盛り上がりました。多くの保護者の皆様が親子種目に参加してくださいました。来賓席や敬老席にいらっしゃった地域の皆様は、子どもたちの姿を熱心にご覧になり、ずっと声援を送ってくださいました。PTA運営委員の皆様は、様々な場面で運動会を支えてくださいました。後片付けの時には、多くの保護者の皆様が手伝ってくださいました。おかげで、子どもたちにとって、勝敗を超えて、楽しく満足のいく運動会になったようです。ありがとうございました。

*運動会の様子は、後日、学校ホームページでも紹介しますので、ぜひご覧ください。



保護者の皆様、たいへんお世話になりました



＝5月17日 PTA除草・草刈り作業＝

運動会前の環境整備の一環として、例年、この時期に、保護者の皆様にご協力いただいております。今年度も、平日にも関わらず多くの方が参加してくださいました。おかげで、学校周辺がとてもきれいになりました。ありがとうございました。

＝5月25日 運動会の後片付け＝

例年、5・6年生が（保護者の有志にご協力いただきながら）やっていた運動会の後片付けですが、熱中症予防のため、保護者の皆様に全面的にご協力いただけるようお願いしました。保護者の皆様も暑さでお疲れだったと思います。しかし、多くの方が協力してくださいました。本当にありがとうございました。



よく働く祇園の子

＝5月17日 校内美化活動・プール清掃＝

1校時目は、全校児童による除草を行いました。皆、友達と協力しながら一生懸命やり、校庭や花壇がすっかりきれいになりました。

5・6校時目は、5・6年生がプール清掃を行いました。こびり付いた1年分の汚れをゴシゴシこすって落としました。小プールサイドを「1年生が気持ちよく



入れるように！」と言いながら力を込めてこすっている子を見て、心がほっこり温かくなりました。

「働き者に悪い人はいない」私の持論です。祇園小の子どもたちは、きっと素敵な大人になります！

自分の命は自分で守る

＝4月12日 避難訓練＝

避難訓練は、年4回、次の想定で実施しています。

- 4月 地震・火災が発生⇒基本的な避難行動と避難経路の確認
- 9月 竜巻が発生⇒基本的な避難行動と保護者への児童引き渡し
- 12月 不審者が侵入⇒安全な経路を選んでの避難
- 2月 地震・火災が発生⇒予告なし。自分で判断して避難

天災は、いつ、どこで起こるか分かりません。自分の命は自分で守

る心構えと知識をもつことができるよう、繰り返しの訓練は不可欠です。ご家庭においても、折に触れ、身近な危険箇所や避難の仕方について具体的に確認していただきますようお願いいたします。



中学生と一緒に「おはようございます。」

＝5月14日 小中一貫あいさつ運動＝

あいさつ運動は、年に6回あります。祇園小を卒業した南河内第二中の生徒が、部活動ごとに登校時間帯に来て、集会・企画委員会の5・6年生と一緒にあいさつ運動をしてくれます。今回は、卓球部が来てくれました。知っている中学生を見て、嬉しそうに手を振る子もいて、「こういう交流って、いいなあ。」と心が温かくなります。

二中学生は、朝、私が正門前に立っていると、笑顔であいさつをしてくれます。祇園小の子どもたちの、よき手本になってくれています。



「何して遊ぶ？」

＝5月7日 わくわくタイム＝

祇園小では、思いやりの心や助け合う態度、上級生のリーダー性を育むために、異年齢集団における交流を行っています。1年生から6年生までの縦割り班を編制して、年5回ロング昼休みに一緒に遊ぶ【プレイタイム】、年3回一緒に給食を食す【なかよし給食】のほか、11月には近くの公園へ行って弁当を食べて遊ぶ【ふれあい遠足】をやり、最後には、6年生への卒業プレゼントを作って、「6年生を送る会」で渡します。1年間を通しての活動になります。

今回は、初めての顔合わせです。プレイタイムの時にどんな遊びをするかについて、6年生が中心となって話し合い、計画を立てました。



地域とともにある学校を目指して

＝5月17日 第1回 学校運営協議会＝

下野市学校運営協議会の趣旨

地域（保護者や地域住民等）と学校が、「地域でどのような子どもを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有し、一体となって子どもを育む「地域とともにある学校」を目指す。

今年度は、地域との連携をさらに強めるために、委員を6人から8人に増やしました。（PTA会長・元PTA会長・学校支援ボランティア・自治会長・民生委員など、学校や地域で活躍されている方々です。）

今回は、第1回目なので、次の内容で実施しました。

- 1 今年度の学校経営の基本方針の説明と承認
 - 2 授業参観
 - 3 課題及び今後の方向性についての意見交換
- 地域における児童の安全確保のため、スクールガードへの協力者をどう増やしていくか？
 - 学校と地域との距離感を縮める＋地域のよさを児童に伝えるために、
 - ・学校支援ボランティア（環境ボランティア・学習ボランティア）をどのように充実させるか？
 - ・地域人材や地域資源を生かした学習をどう充実させるか？
 - ・昨年度始めた「二中学区合同クリーン活動への地域住民参加の呼びかけ」と「祇園小祭」をどう広げていくか？



